

一般社団法人 大岡川川の駅運営委員会
平成28年度 定時社員総会 議事録

1. 開催日時 平成29年5月31日(水) 19時から20時50分まで
2. 開催場所 横浜市中区日ノ出町1丁目66番地 町内会館 2階会議室
3. 出席社員に関する事項

(1) 社員総数	24 名
(2) 出席社員	14 名
(3) 委任状による出席社員名	7 名
出席社員合計	21 名
4. 出席理事・役員に関する事項

(1) 理事・役員総数	14 名
(2) 出席理事・役員	9 名
(3) 出席した理事・役員の氏名	伊藤 哲夫(理事長)
	小林 直樹
	鈴木 謙太郎
	菅原 聡
	高木 克之
	萩生田 憲久
	成岡 定敏
5. 出席監事に関する事項

(1) 監事総数	2 名
(2) 出席監事	2 名
(3) 出席した監事の氏名	佐々木 政輝
	高橋 洋一
6. 議事録の作成に関する職務を行った者の氏名

理事	萩生田 憲久
事務局	高木 克之
理事長	伊藤 哲夫
7. 議長
8. 議事
 - (1) 理事長挨拶
 - (2) 報告事項
 1. 平成28年度事業報告
 2. 平成28年度収支決算報告、監査報告
 3. 平成29年度事業計画(案)
 4. 平成29年度収支予算(案)
 5. 親水施設利用規定の改定について
 6. <<功労団体>>について
 7. その他
9. 来賓挨拶

神奈川県横浜川崎治水事務所 工務部 河川第二課 副技幹 杉崎 徹 様から挨拶を頂きました。

横浜市都市整備局 都心再生課 課長 井波 昭彦 様から挨拶を頂きました。

定刻、司会者 成岡 定敏の進行で、開会の辞を副理事長 小林 直樹が述べた後、司会者 が出席者数が定款定数に達したことを報告し、理事長 伊藤 哲夫が挨拶を行った後、定款規程通り理事長が議長席に座り議事を進行した。

(1)理事長挨拶

議長より、本定時社員総会が本法人設立後初めての年度を迎えて開催された事と、毎事年度終了後3か月以内に開催するという、定款第14条に基づき開催されていると報告し、議案討議に入った。

(2)報告事項

1. 平成28年度事業報告

議長は、平成28年度本法人の事業報告について、菅原事務局長に説明を促し、平成28年度の各活動の事業報告について詳細な説明がなされ、原案通り承認された。

2. 平成28年度収支決算報告、監査報告

議長は、平成28年度本法人の収支決算報告について、鈴木会計担当に説明を促し、平成28年度の収支報告について詳細な説明がなされ。佐々木監事から収支決算報告書は法令及び定款に基づき適正に作成されているとの監査結果が報告され平成28年収支決算報告は原案通り承認された。 **(最終頁に監査報告 添付)**

3. 平成29年度事業計画(案)について

議長は、平成29年度本法人の事業計画について、菅原事務局長に説明を促し、平成29年度の各活動の事業計画案について概要説明がなされ、出席者に原案の事業計画案で行う事で承認を問満場一致で承認された。

4. 平成29年度収支予算(案)について

議長は、平成29年度本法人の予算計画案について、鈴木会計担当に説明を促し、平成29年度の予算計画案についての概要説明がなされ、出席者に原案の予算計画案で行う事で承認を問満場一致で承認された。

5. 親水施設利用規定の改定について

議長は、平成28年5月8日の「平成29年度1回利用調整等にかかる検討会」に於いて、「水上バイク」の会員希望者を含め本法人での会員審査での対応に関して排除では無く共存して活動を行う為に、親水施設利用規定の一部改定と申請時の提出書類を改定を行う内容について、菅原事務局長に説明を促し、本法人に於いて今後新規に加入を希望する団体・個人を対象に、審査用の提出書類を追加変更する旨の説明を行い、出席者の承認を問うたところ満場一致で承認された。

6. 《功労団体》について

議長は、昨年度に本団体の活動目的を自発的に遂行し、地域活性化促進・環境改善清掃、親水施設の周知・啓蒙等を積極的に行った団体として、「横浜SUP倶楽部」の貢献が大きかった事に対し、理事会にて検討を行い本会員の功労団体として表彰する事に成った旨を報告し、表彰と賞金を授与した。

7. その他

1)「水上バイク安全航行検証実験」の日程説明

6月2日(金)午前9時～13時(検証:10時～12時)桜棧橋にて開催を予定

海上保安庁、国土交通省、神奈川県警等48名程来る予定。

当日、雨より風の影響で中止の可能性あり、中止連絡は8時45分に連絡予定。

2)県治水事務所への要望書案

◇1:河川清掃について

桜棧橋竣工当時より、県治水・横浜市と大岡川川の駅運営委員会との間で、共同で活動し清掃道具は県治水から提供頂く事に成っているため、要望書の表現を変更し提出する。

◇2:水上バイク及び一般利用について

現行の河川法では規制が出来ない為、新たなローカルルールを作成する。

治水の一時使用申請では違法行為者でも利用出来るので、規制の検討をお願いしたい。

◇3:緊急災害時・防災に向けた対応について

利用者増加に伴い、防災・緊急災害を考慮した設置が成されていない状況にありAEDを含め検討願いたい。

盗難等有るので方法を検討が必要。(開閉時防犯ブザーや消防連携ブザーを鳴らす等の対応)

◇4:利用者目線での管理対応について

利用促進・啓蒙を推進する為にも、利用し易い環境を作るべきでは？。

河川清掃・水質改善(1とは異なる)を河川管理者側で積極的に行って頂きたい。

(水面ゴミの回収船や水没投棄物回収・危険個所の対応、浚渫等)

上記内容を精査し、表現方法を変更する事などし再度理事会を開催し、理事同意の意見書として6月13日に、県治水事務所様へ提出する事に成りました。

3)参加者からの質問・提案

Q1:他の水域で棧橋整備の情報があるが、連携するのか？

A1:八幡橋での計画は、3月に地元説明して提案したばかりで、具体的に管理可能かは回答を得ておらず、6月、7月に詰める予定で掘割川魅力作り実行委員会等と調整しながら進め、鍵の管理などに課題があり、予約管理システム等は、今後の話。(治水談)

4)大岡川川の駅運営委員会がどこまでの範囲で活動領域にするのか

当運営委員会がなにを目的に位置付けているか、議論する必要がある。

前向きに話をする機会を、別途作っていくべきだと思う。

5)本会員向けステッカーについて

団体へは3枚、個人へは1枚を提供する事を伝え、出席代表者にそれぞれ渡した。

6)本年度年会費について

年会費を持参されて来ている会員さんは、会計へ渡して頂ければ領収書を発行し
銀行振込の会員様は振込証明が領収書になる旨を通達した。

議長は、出席者にその他検討議案が無いか会場に尋ねたところ、別段に議案もなく、議長は本議案が全て終了した旨を伝え午後20時50分閉会した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、議長、社員総会において選任された議事録署名人が次に署名捺印する。

平成29年5月31日(水)

一般社団法人 大岡川川の駅運営委員会 平成28年度定時社員総会

議長(理事長)

伊藤 哲夫



議事録署名人

萩生田 憲久



高木 克之



監 査 報 告 書

平成28年度運営費、事業費について収支報告を致します。

平成29年3月31日

一般社団法人 大岡川川の駅運営委員会

理事長	伊藤 哲夫		副理事兼会計	鈴木 謙太郎	
副理事長	小林 直樹		理事	萩生田 憲久	
副理事長	永井 等		理事	松田 俊夫	
事務局長	菅原 聡		理事	成岡 定敏	
事務局	高木 克之				

別紙決算書について厳正に審査した結果、正確であることを認めます

平成29年5月15日

監事	佐々木 政輝	
監事	高橋 洋一	